Hokkaido ECO action! 北海道エコ・アクション

もっと北海道 2010

Special Number vol. 05

北海道エコ・アクション「北海道新聞エコ大賞」特別企画

（財）北海道環境財団理事長 **辻井 達一さん** × フリーキャスター・気象予報士 **菅井 貴子さん**

ちょっとの工夫でもっと楽しく！ エコ・アクション

いよいよ募集が始まった「北海道エコ大賞」。審査に先立ち審査委員長の辻井達一さんに、同じく審査員でフリーキャスターの菅井貴子さんが北海道と環境、エコ大賞への思いなどについて伺いました。

辻井　達一（つじい たついち）さん
東京生まれ。植物生態学者。北大農学部教授、同付属植物園長などを経て1997年から「北海道環境財団理事長。北海道新聞エコ大賞・審査委員長。湿原研究の第一人者であり、日本国際湿地保全連合会長、環境省ラムサール条約湿地検討会座長なども務めている。

人間あってこその環境共生

菅井　辻井先生は東京ご出身ですが、北海道に来られたきっかけは何ですか？

辻井　戦後まもなく北大農学部に入学したんです。大学で教授に勧められて湿原研究の道に入り、もう半世紀になります。

菅井　私も横浜出身ですが、初めて北海道に来て釧路湿原を見た感動は忘れられません。その雄大な風景にあこがれて移住を決めました。

辻井　古代日本は北海道のみならずどこもかしこも湿原だったんですよ。日本の古称「あきつしま（秋津嶋）」は「蜻蛉嶋」と表記されることもありますが、これは蜻蛉＝赤とんぼが湿原に卵を産む様子を指しているんです。本州の湿原は水田となりましたが、北海道には現在も日本の湿原の80％が残っています。しかもそれらが地域ごとに異なる多様性を有している。これは世界でもまれであり、欧米の研究者は「北海道は湿原博物館だ」と驚いています。

菅井　北海道の湿原は素晴らしいですね。普段はなかなかその価値に気付かないのですが。

辻井　住民ではなく研究者という立場だから気付くこともあるし、逆に住民の視点から教えられることも多々あります。昔、サロベツ原野の調査で地元の農家に長期間泊まり込んでいて、厳しい条件下で農業を営む人々の苦労を目の当たりにしました。湿原の保全は大切だけど、そこで生きる人がいることを忘れてはならない。人間あっての環境共生なのだと教えられた思いです。

菅井　その土地に生きる人の視点から学ぶことは多いですね。気象の世界でも地域ごとにお天気のことわざがあって、その正確さは天気予報をしのぐほど（笑）。

辻井　漁村では古老が天気を見て出漁を決めることもある。その土地に息づく知恵は、環境と上手に付き合う知恵でもありますね。

菅井　貴子（すがい たかこ）さん
横浜市出身。全国各放送局で、天気予報や環境番組のキャスターを勤める。2005年から北海道に移住。気象予報士・防災士・CFPなどの資格も有する。小中学校への環境出前授業や講演、コラム執筆なども行うほか09年11月には「なるほど！北海道のお天気」（北海道新聞社）を出版。

カギは「親しみやすさ＋北海道らしさ」

菅井　私たちが環境と上手に付き合っていくために、今後どういう取り組みが必要なのでしょうか？

辻井　地球温暖化は農水産業から流通、ビジネス、ライフスタイルまでさまざまな影響を及ぼします。それぞれ別々の問題ではなく、すべてつながっているのです。国内外の多数の環境関連団体や研究機関が個別に活動するだけでなく、情報を共有して有機的に結びつき、総合的に環境にアプローチすることが大切です。最近は温暖化の影響で北海道でもサツマイモなど南方の農産物がとれ始めていますが、それを珍しがっているだけでなく、多方面からのアプローチによって新たな道産食材として育てていく。これからはそんな発想の転換も必要ではないでしょうか。

菅井　環境の変化を新たなビジネスチャンスととらえれば、地域活性化の可能性も広がりますね。

辻井　今回のエコ大賞でも、今までのエコ活動にはない新しい発想に期待したいですね。例えばいま多くの企業が植林活動に取り組んでいますが、各家庭が1本ずつ庭木を植えることも立派な植林活動になる。

菅井　わざわざ植林地へ出掛けなくていいから、CO_2削減にもつながりますね。

辻井　北海道の気候風土に着目するのも面白いですね。十勝の冬は晴れの日が多いから、太陽光を利用してストーブを使わないアイデアとか。"環境問題"と大上段に構える必要はありません。小さな工夫でちょっと幸せになれるような、いい意味で"B級グルメ"的な親しみやすいアイデアで、楽しく続けられるエコアクションを提案してほしいですね。

菅井　北海道らしさを生かした、手の届くエコアクション。審査が楽しみですね。本日はありがとうございました。

北海道新聞エコ大賞

北海道新聞は環境を守り、地域を元気にする人々を応援する「北海道新聞エコ大賞」を創設しました。

11月17日 募集開始！

「北海道新聞エコ基金」では、北海道新聞社および協賛各社からの出資金、道民の皆さんからの募金などをベースに、道内での環境保護活動を推進・援助する「北海道新聞エコ大賞」を実施します。同大賞では、応募規定を満たす北海道内各地の取り組みを募集、その団体・個人を表彰し活動資金を授与します。

応募規定・資格
●活動拠点を北海道内とし、「地域を元気にする活動」「温暖化防止に貢献する活動」「北海道らしいテーマ」という基本要素のいずれかを含み、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」「自然・野生生物の保護」などの各分野で環境保護活動を行う団体、個人。
●審査対象となる活動は2010年11月1日現在活動中のもの。
※本賞を受賞された場合、受賞後の活動について取材し新聞紙面などでご紹介する場合があります。

応募方法
北海道新聞エコ大賞ホームページから応募用紙をダウンロードし、ご使用ください。応募用紙に必要事項をご記入の上、過去の活動実績をまとめたもの・団体の場合は活動規約（定款）・およびパンフレットなどを添付して、北海道新聞社「北海道新聞エコ大賞」係までご郵送ください。

応募期間
2010年11月17日（水）～2010年12月31日（金）（当日消印有効）

賞金
［北海道新聞エコ大賞］●企業・団体の部（1点）／30万円　●家族・サークルの部（1点）／10万円
［北海道新聞エコ大賞奨励賞］●企業・団体の部（2点）／10万円　●家族・サークルの部（3点）／3万円
※原則5人以下の集まりをサークルとし、個人での活動は「家族・サークルの部」に含みます。

審査
2011年2月上旬までに審査選考会を行い各賞を決定し、2月下旬に北海道新聞紙上ほかで発表します。
［2010年度北海道新聞エコ大賞 審査委員会］
●審査委員長／辻井達一氏（財団法人北海道環境財団理事長）
●審査委員／大原昌宏氏（北海道大学総合博物館准教授）、菅井貴子氏（フリーキャスター・気象予報士）、ピアンカ フュルスト氏（環境カウンセラー・札幌市環境保全アドバイザー）、三好則男（北海道新聞社取締役経営企画室長）

ご応募・お問合わせ
〒060-8711 北海道新聞社「北海道新聞エコ大賞」係　TEL011-210-5900
■応募用紙のダウンロード・応募に関する詳細／北海道新聞エコ大賞ホームページ
http://eco.hokkaido-np.co.jp/fund/index.html

【応募書類の取り扱いについて】応募書類に記入された内容は本事業の推進の目的以外には使用いたしません。また、個人情報は適切に扱い、第三者への提供はいたしません。なお、応募書類は原則として返却いたしませんのでご了承ください。

私たちも北海道エコ・アクションを応援します！【OFFICIAL PARTNER】 ホクレン　コープさっぽろ　札幌トヨタ　三菱自動車

今できること、「考える」から「行動する」へ！
▶詳細はホームページへ http://eco.hokkaido-np.co.jp　北海道エコ・アクション　検索

企画制作／北海道新聞社広告局

環境への取り組み――人・社会・地球の新しい未来へ。　Drive For Tomorrow

札幌トヨタのECOカー減税車 勢揃いフェア 11/20土▶21日

燃費もいい、走りもいい。ESTIMA HYBRID エスティマハイブリッド
エスティマハイブリッドG（7人乗り）
車両本体価格 4,765,350円（消費税抜価格4,538,429円）
車両本体価格帯 3,825,100円～5,085,350円（消費税込）
10/15モード走行 20.0km/ℓ　JC08モード走行 18.0km/ℓ
さらに！エコカー減税で！ 約255,500円優遇　自動車重量税 約3.0万円＋自動車取得税 約20.3万円＋自動車グリーン税制 約2.25万円

開ける、広がる、ひとつ上の世界。ISIS アイシス
アイシス 特別仕様車PLATANA"Black Limited"2.0L 2WD
車両本体価格 2,430,400円（消費税抜価格2,314,667円）
車両本体価格帯 1,929,000円～2,643,400円（消費税込）
●アイシス 特別仕様車PLATANA"Black Limited"1.8L 4WD
車両本体価格 2,526,200円（消費税抜価格2,405,905円）となります。
さらに！エコカー減税で！ 約73,500円優遇　自動車重量税 約2.25万円＋自動車取得税 約5.1万円

シックに、そしてさりげなく。大人達の時間を深める、こだわりを随所に。PRIUS プリウス特別仕様車 誕生。
プリウス特別仕様車S"LEDエディション"
車両本体価格 2,383,100円（消費税抜価格2,269,619円）
車両本体価格帯 2,073,100円～3,293,100円（消費税込）
10/15モード走行 35.5km/ℓ　JC08モード走行 30.4km/ℓ
さらに！エコカー減税で！ 約143,100円優遇　自動車重量税 約2.25万円＋自動車取得税 約10.11万円＋自動車グリーン税制 約1.95万円

キャンペーン期限！いよいよ迫る！！
道内全ての北海道の名湯トヨタのお店で300組600名様 10/1～11/30
対象車（新車）＋トヨタ純正ナビを同時に購入されたお客様に 30,000円キャッシュバック！ 対象車種 アイシス・エスティマ・エスティマハイブリッド
今なんじゃない？ミニバン買うの！ ミニバン＋ナビ キャッシュバックキャンペーン 10/1～11/30
キャンペーン期間中に対象車（新車）＋トヨタ純正ナビを同時にご購入されたお客様に30,000円キャッシュバック！
http://kodomotencho.jp/cashback
今ならスタッドレスタイヤ4本プレゼント!! 11月末まで 冬の必需品！
スタッドレスタイヤプレゼントキャンペーン実施中！
取り扱いメーカー BRIDGESTONE DUNLOP YOKOHAMA GOODYEAR
札幌トヨタ
クラウン SAI アリオン プリウス ブレイド ポルテ エスティマ アイシス ランドクルーザー
JARI-RB JAER 0426 ISO14001認証取得
お客様相談テレホンフリーダイヤル 0120-030040
www.sapporotoyota.co.jp 札幌トヨタ 検索　携帯からもOK!

（C）北海道新聞社　無断転載、複製及び頒布は禁止します。